

平成 29 年度

事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

法人組織の運営

1 理事会及び評議員会の決議事項等

(1) 理事会

第1回理事会

- ・日時 平成29年5月26日午後4時
- ・場所 プラザおでって3階大会議室
- ・報告 第1回代表理事の職務の執行状況の報告について
第1回業務執行理事の業務の執行状況の報告について
- ・議事 議案第1号 平成28年度事業報告及び収支決算の承認について
議案第2号 任期満了に伴う理事の選任案について
議案第3号 任期満了に伴う監事の選任案について
議案第4号 任期満了に伴う評議員の選任案について
議案第5号 事業年度経過後の行政庁(岩手県)への提出書類について
議案第6号 定時評議員会の招集について

第2回理事会(平成29年6月13日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 理事長の選定について
議案第2号 専務理事の選定について
議案第3号 事務局長の選任について

第3回理事会(平成29年7月12日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 理事の補欠選任案について
議案第2号 監事の補欠選任案について
議案第3号 決議の省略の方法による評議員会の議題(決議の目的である事項)について

第4回理事会(平成29年12月13日書面決議)

- ・提案事項
議案第1号 理事の補欠選任案について
議案第2号 決議の省略の方法による評議員会の議題(決議の目的である事項)について
議案第3号 「特定費用準備資金等取扱規程」の制定について

第5回理事会

- ・日時 平成30年3月22日午後1時30分
- ・場所 プラザおでって3階大会議室
- ・報告 平成29年度第2回代表理事の職務執行状況報告について
平成29年度第2回業務執行理事の業務執行状況報告について
- ・議事 議案第1号 平成30年度事業計画及び当初予算について
議案第2号 玉山支所の廃止について

(2) 評議員会

定時評議員会

- ・日時 平成 29 年 6 月 12 日午後 4 時
- ・場所 プラザおでって 3 階大会議室
- ・議事 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告及び収支決算の承認について
議案第 2 号 任期満了に伴う理事の選任について
議案第 3 号 任期満了に伴う監事の選任について
議案第 4 号 任期満了に伴う評議員の選任について

第 2 回評議員会(平成 29 年 7 月 26 日書面決議)

提案事項

- 議案第 1 号 理事の補欠選任について
- 議案第 2 号 監事の補欠選任について

第 3 回評議員会(平成 29 年 12 月 22 日書面決議)

提案事項

- 議案第 1 号 理事の補欠選任について

2 役員等

(1) 理事及び監事

理事及び監事の異動は次のとおりである。(平成 29 年 6 月 22 日理事・監事改選)

| 役職名 | 氏名 | 就任年月日 | 辞任年月日 | 団体名・役職名 |
|------|---------|-------------|-------------|-------------------------|
| 理事長 | 谷 村 邦 久 | H29. 6. 12 | | 盛岡商工会議所会頭 |
| 専務理事 | 小 原 俊 彦 | H29. 6. 12 | | 公益財団法人盛岡観光コンベンション協会 |
| 理事 | 伊 壺 時 雄 | H29. 6. 12 | | 公益社団法人岩手県バス協会会長 |
| 〃 | 太田代 洋一郎 | H29. 6. 12 | | 岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合盛岡支部長 |
| 〃 | 熊 澤 道 彦 | H29. 6. 12 | | 小岩井農牧株式会社代表取締役専務 |
| 〃 | 小 崎 博 子 | H29. 7. 26 | | 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社営業部長 |
| 〃 | 佐 藤 達 也 | H29. 12. 22 | | 株式会社北日本銀行専務取締役 |
| 〃 | 西 舘 政 美 | H29. 6. 12 | | 株式会社岩手日報社取締役広告事業局長 |
| 〃 | 堀 内 紀 孝 | H29. 6. 12 | | 株式会社 JTB 東北 法人営業盛岡支店支店長 |
| 〃 | 間 瀬 信 康 | H29. 6. 12 | | 株式会社瑞光代表取締役 |
| 監事 | 浅 沼 晃 | H29. 6. 12 | | 盛岡信用金庫専務理事 |
| 〃 | 宮 田 俊 平 | H29. 7. 26 | | 株式会社東北銀行常勤監査役 |
| 退任理事 | 瀬 川 光 夫 | H29. 6. 12 | H29. 12. 21 | (株式会社北日本銀行常務取締役) |
| 〃 | 堀 江 和 王 | H29. 6. 12 | H29. 7. 25 | (東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社前営業部長) |
| 退任監事 | 國 分 正 人 | H29. 6. 12 | H29. 7. 25 | (株式会社東北銀行専務取締役) |

理事の任期：平成 29 年 6 月 12 日～平成 31 年度定時評議員会(平成 31 年 6 月)

監事の任期：平成 29 年 6 月 12 日～平成 33 年度定時評議員会(平成 33 年 6 月)

(2) 評議員

評議員の異動は次のとおりである。(平成29年6月22日評議員改選)

| 役職名 | 氏名 | 就任年月日 | 辞任年月日 | 団体名・役職名 |
|-------|---------|----------|----------|---------------------------|
| 評議員 | 岩 渕 謙 悦 | H29.6.12 | | 公益財団法人岩手県観光協会専務理事兼事務局長 |
| 〃 | 大 野 尚 彦 | H29.6.12 | | 岩手県タクシー協会盛岡支部長 |
| | 岡 定 寛 | H29.6.12 | | 株式会社近畿日本ツーリスト東北盛岡支店長 |
| 〃 | 川 村 宗 生 | H29.6.12 | | 株式会社川徳代表取締役社長 |
| 〃 | 菊 地 美貴男 | H29.6.12 | | 株式会社岩手銀行常務取締役 |
| 〃 | 獅子内 建 二 | H29.6.12 | | 公益財団法人盛岡市文化振興事業団専務理事兼事務局長 |
| 〃 | 高 橋 三 男 | H29.6.12 | | 盛岡ホテル協議会会長 |
| 〃 | 平 井 滋 | H29.6.12 | | 岩手県酒造組合会長 |
| 〃 | 山 口 英 二 | H29.6.12 | | 株式会社テレビ岩手専務取締役 |
| 〃 | 吉 田 莞 爾 | H29.6.12 | | 盛岡市商店街連合会会長 |
| 退任評議員 | 瀬 川 君 雄 | H25.4.1 | H29.6.12 | 元株式会社東広社取締役相談役 |
| 〃 | 濱 名 広 行 | H27.7.17 | H29.6.12 | 株式会社近畿日本ツーリスト東北前盛岡支店長 |

任期：平成29年6月12日～平成33年度定時評議員会(平成33年6月)

3 監査

平成29年5月19日に平成28年度事業報告及び収支決算について、監事による監査が行われ、その結果、適正である旨認められた。

事業概要

公 1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1 広報宣伝事業

(1) 広告宣伝事業

新聞特集広告にて祭りイベントの広報を行った。

- ・「チャグチャグ馬コ特集広告」(6月8日付 岩手日報)
- ・「北東北3県観光企画広告」(7月13日付 岩手日報)
- ・「第40回盛岡さんさ踊り特集号」(7月31日付 盛岡タイムス社)
- ・「夏だ おでかけガイド」(8月2日号 岩手日報ぽらん)

(2) インターネット活用事業

- ・協会ホームページへの新着情報や各観光事業のバナー掲載，被災地支援関連情報，コンベンション情報，プラザおでって・もりおか啄木・賢治青春館・もりおか歴史文化館の各事業，賛助会員情報等について随時更新した。
- ・公式ツイッター，公式フェイスブックで，随時，観光文化イベント情報を発信した。

| インターネット 総アクセス数(訪問回数) | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 | 平成 26 年度 |
|-------------------------------|----------|---------|-------|-------------|-------------|-------------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 | 実績 |
| 協会公式ウェブサイト hellomorioka.jp | 228,185 | 49,273 | 27.5% | 178,912 | 153,861 | 138,589 |

(件)

2 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

- ・岩山スカイハイツを活用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し，岩山自然公園地区を訪れる観光客に市内周遊の観光宣伝に努めた。

平成 29 年 8 月～30 年 3 月の岩山展望デッキ利用者数 25,966 人

(2) 観光ボランティア事業

- ・盛岡ふるさとガイド(観光ボランティアガイド)を活用し，修学旅行生及び観光客等に盛岡の街の魅力を紹介した。
- ・市民参加プログラム「ふるさとガイドと晩秋の河南旧五小路界限を歩こう」を開催。23 人の参加者と一緒に盛岡の魅力を再発見してもらおうとともに，ふるさとガイドの存在を周知する機会となった。
- ・平成 29 年 5 月 23 日に盛岡ふるさとガイド利用者 30,000 人を達成し，セレモニーを実施した。

平成 29 年度ガイド登録者数：46 人

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|-------------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| ガイド案内件数 (件) | 147 | ▲16 | ▲9.8% | 163 | 148 |
| 案内者数 (人) | 2,558 | ▲566 | ▲18.1% | 3,124 | 2,531 |

3 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

- ・「東北絆まつり 2017 仙台 (2 日間総来場者数 45.2 万人)」に、盛岡さんさ踊り振興協議会会員団体とともに参加し、盛岡の観光 PR を行った。(6 月 10 日～11 日仙台市。ただし、出演は 11 日のみ参加)
- ・県観光協会等が実施する観光客誘致説明会等において、パンフレット等を提供し、観光 PR を行うとともに、マスコミへ情報提供等の協力と支援を行った。

(2) 教育旅行誘致事業

- ・盛岡及び広域への修学旅行生誘致のため岩手県修学旅行誘致説明会に参加した。(7 月 3 日～6 日函館市・札幌市, 8 月 24 日～25 日東京)
- ・北海道, 仙台からの修学旅行誘致を継続して推進するため, 札幌および函館, 仙台市内の旅行エージェントを訪問した。小・中学校への個別訪問も行った。(エージェント訪問: 札幌市 5 社, 函館市 4 社, 仙台市 3 社)
- ・盛岡市内を訪れた修学旅行生等に「さんさ踊り体験学習」を実施し, 郷土芸能の魅力伝えるとともに盛岡への再訪を呼びかけた。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|---------|----------|-------------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | 実績 | 実績 |
| 件数 (件) | 2 | ▲2 ▲50.0% | 4 | 3 |
| 参加者 (人) | 143 | ▲267 ▲65.1% | 410 | 160 |

(3) 外国人観光客誘致受入事業

- ・観光文化情報プラザ(おでって 2 階)及びいわて・盛岡広域観光センター(盛岡駅構内南口)にて, 外国人観光客の Wi-Fi (無料公衆無線 LAN 環境) ニーズに応える光ステーション接続システムを継続設置し観光情報を提供した。

(4) その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

- ・もりおか雪あかり実行委員会等と連携し冬季イベントを活用した誘客事業を展開した。(もりおか雪あかり 2 月 8 日～10 日)

イ スキー客の誘客事業

- ・減少傾向にあるスキー客の誘客を図るため, 岩手県, いわてウィンターリゾート協議会と連携し誘客活動を行った。

ウ その他観光振興事業

- ・「盛岡・矢巾・紫波広域観光推進協議会」, 「盛岡・八幡平広域観光推進協議会」, 「はたるを守る市民の会」及び「ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会」等と連携し誘客活動を展開した。また, 盛岡らしい伝統文化を PR し観光振興を図るため「盛岡芸妓お座敷体験講座」を 5 月～11 月(7 月除き)の毎月第 4 土曜日の計 6 回実施した。(参加者は延べ 118 人)

4 まつり行事振興事業

(1) まつり行事振興事業

各種まつり, イベントに支援助成を行うとともに行事の宣伝普及に努めた。盛岡さんさ踊りは, 40 回目となる節目の年を迎えたほか, 盛岡山車運行委員会事業では, 山車を市民参加者や市内小学生, 岩大シニアカレッジ受講生とともに運行し, 伝統文化の継承と街の賑わいに貢献した。山車は前年に引き続き盛岡駅前に乗り入れ, 観光客等に伝統ある盛岡山車を PR した。また, 山車運行 40 回目の節目でもあり, 長年ご尽力いただいた関係者に感謝状の贈呈を行ったほか, 「山車運行 40 年の歩み展」を 9 月 13 日から 9 月 21 日まで開催した。

山車運行参加者

| 項目 | 平成29年度 | | | 平成28年度 | 平成27年度 |
|--------|--------|---------|------|--------|--------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 参加者(人) | 781 | 43 | 5.8% | 738 | 780 |

主なまつり行事の開催状況

| No. | 行事名 | 時期 | 場所 | 内容 |
|-----|-----------------------|-----------------|----------------------|---|
| 1 | 第29回 大盛岡神輿祭り | 6月4日 | 大通周辺 | 第29回大盛岡神輿祭りを後援した。 【参加】 大人神輿9基 子供神輿2基 |
| 2 | 盛岡さつき祭り | 6月9日 ～6月11日 | 盛岡市中央公民館 | 「花と緑の街づくり」運動をすすめる「さつき祭り」(理事長名を冠した賞)に協賛した。 |
| 3 | チャグチャグ馬コ・前祝い祭 | 6月3日 | 盛岡駅滝の広場・イオンモール盛岡 | 盛岡さんさ踊り振興協議会会員団体と馬コが参加して、行進大会の宣伝をした。 |
| | チャグチャグ馬コ・行進大会 | 6月10日 | 鬼越蒼前神社～市内・盛岡八幡宮 | 【参加】 装束70頭 役員11頭 【パレード参加団体】 自衛隊, 県警音楽隊, PLバトントワラーズ, 民俗芸能(チャグチャグ馬コ手踊り, さんさ踊り) |
| 4 | 第41回 北上川ゴムボート川下り大会 | 7月23日 | 北上川(四十四田ダム～南大橋) | 夏の誘客促進を図るため盛岡市を中心に実行委員会を組織したが, 大雨による増水で中止となった。 |
| 5 | 第40回 盛岡さんさ踊り | 8月1日 ～8月4日 | 中央通, 市民文化ホール, 盛岡城跡公園 | 【参加出演者】34,600人 (内訳) 団体数257団体, 太鼓12,200人, 笛2,500人, 踊手等19,900人, 観客数1,335,000人 |
| 6 | 盛岡七夕まつり | 8月4日 ～8月7日 | ホットライン肴町 | 伝統ある七夕まつりに協賛した。 |
| 7 | 盛岡舟っこ流し | 8月16日 | 明治橋上流 | 流舟・投松明などからなる伝統の送り盆行事を支援, 協賛した。 【流舟数】大人舟13隻 【打上げ花火数】約3,000発 |
| 8 | 盛岡秋まつり (山車運行) | 9月14日 ～9月16日 | 市内一円 | 演題「正札附根元草摺引」, 見返し「桃太郎」により14日250人, 15日290人, 16日241人, 3日間合計で781人の参加を得て, 賑やかに山車を運行した。 |

| | | | | |
|----|---------------------|-----------------------|--|--|
| 9 | 第 14 回 もりお か雪あかり | 2 月 8 日 ～2 月 10 日 | 盛岡城跡公園 芝生広場, も りおか歴史文 化館前広場ほ か市内 9ヶ所 | 盛岡城跡公園芝生広場・もりおか歴史文化館前広場をメイン会場に, 盛岡駅滝の広場を含む 9ヶ所のサブ会場を, 雪像やスノーキャンドル等で彩った。 【ボランティア】約 670 人 【来場者数】メイン会場 約 35,000 人 【雪あかり設置】メイン会場 約 18,000 個 |
| 10 | 第 51 回 いわて雪まつり | 2 月 14 日 ～2 月 18 日 | 小岩井農場ま きば園 | みちのく五大雪まつりの一つとして新たに盛岡市, 雫石町, 滝沢市の 6 会場で開催する「いわて雪まつり」に協賛した。雪見風呂, 雪像, ステージショーや物産展など多彩に実施された。 |

5 ブランド振興事業

(1) 文化イベント振興事業

盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・特産品等の素材を活かして, 映画・テレビの映像化を推進するため盛岡広域フィルムコミッションの事務局としてロケ誘致及びロケ支援活動を実施した。

4 月, 7 月にロケが行われた映画「終わった人」(平成 30 年 6 月 9 日上映), 9 月には TV ドラマ「窓際太郎の事件簿 33」(平成 30 年 3 月 5 日放映), 「警視庁南平班～七人の刑事」(放映未定) のロケ支援を実施した。

(件)

| 項 目 | 平成 29 年度 | | 平成 28 年度 | | 平成 27 年度 |
|--------|--|----------------|---|--|--|
| | 実績 | 前年度比較増減 | 実績 | | 実績 |
| ロケ支援件数 | 62 (内訳): TV 37 CM 10 映画 12 雑誌等 3 | ▲ 8 ▲ 11.4% | 70 (内訳): TV 36 CM 19 映画 7 雑誌等 8 | | 60 (内訳): TV 34 CM 10 映画 3 雑誌等 13 |

(2) その他ブランド振興事業

公益財団法人岩手県観光協会が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し, 制度の活用を促すことにより優良な土産品生産の振興を図った。

6 観光資源活用事業

(1) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し, 首都圏での盛岡広域の観光情報及び物産を PR し観光・コンベンションの振興を図った。

7 玉山地域観光振興事業

(1) 玉山地域観光振興事業

「第 51 回姫神山やま開き」行事を開催し、一年の安全登山を祈願した。

「啄木学級文の京講座」^{ふみ}、「啄木学級故郷講座」^{ふるさと}催事を行い、石川啄木の作品に親しみ造詣を深めるとともに、首都圏、盛岡広域の住民に対し玉山地域の観光資源の宣伝に努めた。

| No. | 行事名 | 開催日・会場 | 参加者数 | 摘要 |
|-----|---------------|--------------------------------|-----------|--|
| 1 | 第 51 回姫神山やま開き | 5 月 21 日 | 約 1,000 人 | 主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会，盛岡市 |
| 2 | 啄木学級文の京講座 | 7 月 7 日 東京都文京区：文京シビックホール | 313 人 | 主催：盛岡市，文京区， (公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：盛岡デー実行委員会， (公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館 ○講演：「現代に生きる啄木」 講師：歌人・文芸評論家 三枝 昂之 氏 ○対談：「啄木再発見！」 歌人・文芸評論家 三枝 昂之 氏 石川啄木記念館 森義真館長 |
| 3 | 啄木学級故郷講座 | 9 月 3 日 旧 渋 民 尋 常 小 学 校 校 舎 | 45 人 | 主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：(公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館 後援：盛岡市 ○講演：「朗読で読む啄木の作品」 講師：IBC 岩手放送アナウンサー 大塚富夫 氏 ○対談：「二人で読む『火星の芝居』(啄木の作品)から」 IBC 岩手放送アナウンサー 大塚富夫 氏 石川啄木記念館 森義真館長 |

8 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口 2 階において、国際観光振興機構のカテゴリー 2 (少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供) として認定を受けたビジット・ジャパン案内所の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に盛岡及び周辺地域と岩手県内、北東北の観光情報の提供並びに観光客の相談、宿泊手配等、総合的な観光案内を行った。

観光案内状況

| 項目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|---------------|----------|---------|-------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| センター来訪者数 (人) | 41,026 | 3,727 | 10.0% | 37,299 | 27,142 |
| うち外国人観光客数 (人) | 5,635 | 1,527 | 37.2% | 4,108 | 3,013 |
| 問合せ件数 (件) | 28,818 | 2,294 | 8.6% | 26,524 | 19,574 |
| 宿泊送客数 (件) | 1,187 | 230 | 24.0% | 957 | 1,002 |

9 おもてなし観光推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

チャグチャグ馬コ、盛岡さんさ踊り開催時に、盛岡駅前に臨時観光案内所を開設し、被災地等の観光情報を提供するとともに、これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報について、ホームページを通じて紹介し、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行った。

公 2 : 国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1 コンベンション誘致支援事業

(1) I M E 展事業

今年度から展示会形式から商談会形式に変更され、東京において開催された観光庁・日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）・日本政府観光局（JNTO）主催の第 27 回国際 MICE エキスポ（IME2018）へ岩手・盛岡ブースを出展し、盛岡 MICE 助成金など各種助成制度、支援内容、コンベンション施設等開催に必要な情報提供及び、観光・物産・食など当地の魅力を P R し、誘致活動を行った。

また、岩手県と連携し、三陸地域エクスカーション等誘致促進事業補助金を活用したアフターコンベンションやインセンティブ・インバウンドツアー等を提案し、県全体への波及効果を狙った商談、情報交換を行った。

- ・第 27 回国際 MICE エキスポ（IME2018）

期日：平成 30 年 2 月 28 日

場所：京王プラザホテル（東京・新宿）

来場者：949 人

(2) コンベンション誘致対策事業

- ・首都圏の各学会・大会事務局を対象に商談・個別訪問し、パンフレット等により盛岡 MICE 助成金等の助成・支援内容を説明するとともに、三陸地域等へのアフターコンベンションプランを提案するなど誘致活動を行った。
- ・東北地区コンベンション推進協議会主催の「東北地区 MICE 誘致懇談会」に参加し、各種助成・支援概要を紹介するとともに、観光・物産など地域の魅力をアピールし、来場者へ盛岡市、岩手県内でのコンベンション開催を呼びかけるとともに、今後の誘致活動のための開催情報収集を行った。

東北地区コンベンション推進協議会（東北及び新潟の 17 団体で構成）

期日：平成 29 年 12 月 11 日

場所：都市センターホテル（東京都）

来場者 32 団体 54 人

出展：東北 17 団体

- ・地方都市コンベンション関連団体（（一社）つくば観光コンベンション協会、（公財）岐阜観光コンベンション協会、（公社）和歌山県観光連盟、（一社）長崎県観光連盟、（公財）新潟観光コンベンション協会、（一社）松本観光コンベンション協会、（公社）びわこビクターズビューロー、（公財）高松観光コンベンションビューロー）が開催する首都圏誘致活動事業へ今年度初めて参画し、誘致活動を行った。

「日本地球惑星科学連合同学会」

期日：平成 29 年 5 月 23～24 日

会場：幕張メッセ国際会議場内

参加：24 団体

「合同ワークショップ」

期日：平成 29 年 7 月 26 日

会場：ホテルグランドアーク半蔵門

参加：48 団体 73 人

「第 17 回日本分類学会連合公開シンポジウム」

期日：平成 30 年 1 月 6 日

会場：国立科学博物館本館 2F 講堂前

参加：25 団体

- ・仙台市内の MICE 総合企画・運営サービスを行う企業を訪問し、誘致活動をした。
訪問：3 団体

平成 29 年度首都圏等での商談・訪問団体数：64 団体

- ・岩手大学、岩手医科大学など地元大学を訪問して学会などの情報を収集するとともに助成・支援概要を PR し、誘致活動を実施した。
- ・盛岡における誘致促進のため、大学教職員等の地元主催者の MICE 開催意欲向上を目的に助成・支援制度などの開催に必要な情報提供を行うとともに、関連業者がコンベンション用サービスの展示を行うコンベンションフェアを開催した。加えて県外参加者おもてなしのための盛岡の特産品などを使ったユニークプログラムやミスさんさ踊りと伝統さんさの踊り比べ実演など地元色豊かなアトラクションの提案をした。

「岩手・もりおかコンベンションフェア」

期日：平成 30 年 1 月 24 日

場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

(出展者：21, 来場者 29 団体, 49 人)

(3) コンベンション支援事業

- ・歓迎ポスターの作製配付
歓迎ポスターを作製し、市内商店街、公共施設等に配付、掲出することにより、大会参加者へ歓迎の意を表するとともに、市民への開催周知を図った。
- ・歓迎看板の作製設置
盛岡駅前東口バスプール内広告塔の歓迎用看板について、作製費の一部助成を行い、コンベンション参加者へ歓迎の意を表するとともに、市民への周知を図った。
- ・コンベンションバッグの提供
コンベンションバッグを会議資料入れ用として主催者へ廉価で提供し、大会参加者の利用に供した。
- ・盛岡広域観光ガイド「盛岡いいとこドリ」、及び盛岡の飲食店と観光施設ガイドマップ「城下町もりおか おいしいマップ」の提供
大会参加者の観光促進を図るため、当協会で作製した「盛岡いいとこドリ」をコンベンション主催者へ提供し、大会参加者の利用に供した。年度途中からは更なる利用促進のため内容を見直し、完全リニューアルした「城下町もりおか おいしいマップ」を提供した。

(4) サポーター派遣育成事業

各種学会及び大会等の受付や事務局補助、観光案内等の業務に登録サポーターを派遣し、主催者の負担軽減を図るとともに大会がスムーズに運営されるようサポートを行った。

また、「MTCA サポーターの会」の活動に対して助成金を交付し、サポーターの資質

向上のために行う研修会等の事業の助成を行った。

平成29年度サポーター登録者数：49人

コンベンション支援状況

| 項 目 | 平成29年度 | | | 平成28年度 | 平成27年度 |
|-------------------|--------|---------|--------|--------|--------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 支援件数 (件) | 95 | 11 | 13.1% | 84 | 102 |
| 支援コンベンションの参加者数(人) | 54,924 | 3,469 | 6.7% | 51,455 | 98,790 |
| 支援内容 | | | | | |
| コンベンションバック提供(袋) | 10,895 | 241 | 2.3% | 10,654 | 14,120 |
| 盛岡広域観光ガイド提供 (部) | 26,478 | 2,878 | 12.2% | 23,600 | 32,352 |
| サポーター派遣 (件) | 22 | 5 | 29.4% | 17 | 21 |
| 〃 (延人) | 228 | 100 | 78.1% | 128 | 208 |
| 歓迎ポスター作製配付 (件) | 10 | 1 | 11.1% | 9 | 15 |
| 盛岡駅前広告塔看板製作設置(件) | 3 | ▲1 | ▲25.0% | 4 | 8 |

2 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

- ・岩手大学, 岩手医科大学等の地元大学及びコンベンション施設等の関係団体・機関約700件を対象に, 開催が予定される会議, 大会等についてのアンケート調査を実施し, 誘致・支援に活用するとともに, 収集した情報を一覧表化してホームページ等により公開した。
また, 東北地区コンベンション推進協議会総会(青森市)及び研修会(米沢市)に参加し, 情報収集・交換を行った。
- ・第27回国際MICEエキスポ(IIME2018)開催前日の平成30年2月27日に金沢市, 静岡市, 高松市, 宮崎市, 盛岡市のコンベンション推進団体による情報交換会(5CB会議)を開催し, 各都市の開催実績をもとに, 今後お互いの都市で開催の可能性のあるコンベンションについて情報交換を行った。
- ・日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)が開催するビューロー一部会へ参加し, 国の取組みを研修するとともに, 全国各地のコンベンション推進機関と誘致・支援に必要な情報交換及び現地研修を行った。

3 盛岡MICE助成金交付事業

「盛岡MICE助成金」の申請があったMICE主催者へ助成金を交付し, 地域活性化を図った。申請29団体中(辞退;1団体, 交付対象外;2団体)26団体(参加者数1,000人以上が5団体)へ2,350万円(前年1,695万円増)を交付した。

| 項 目 | 平成29年度 | | | 平成28年度 | 平成27年度 |
|-------------------|--------|---------|-------|--------|--------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 盛岡MICE助成金交付団体(団体) | 26 | 8 | 44.4% | 18 | 14 |
| 盛岡MICE助成金交付金額(万円) | 2,350 | 655 | 38.6% | 1,695 | 1,175 |
| 参加者数(人) | 25,930 | 10,278 | 65.7% | 15,652 | 16,102 |

公 3 : 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業

1 盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)運営事業

盛岡市観光文化交流センターにおいて自主企画事業を展開した。

(1) 自主企画事業実施状況

| No. | 行 事 名 | 開 催 日 | 入 場 者 数 | 内 容 |
|-----|-----------------------------------|------------|--------------|--|
| 1 | おでってさんさ踊り教室 | 7月2日 | 44人 (参加者) | さんさ踊り未経験者に対する踊りの講習会 【講師】大宮さんさ踊り保存会 |
| 2 | 第47回おでって芸能館～次世代つなげ!岩手が誇る実力の民謡～ | 7月8日 | 113人 | 若手民謡歌手と三味線奏者, 子供たちによる躍動感あふれる民謡ライブ 【出演】三上紀子(民謡), 山上衛(民謡), 山本樹(民謡), 佐藤竜雅(津軽三味線), 北条真由美(司会)ほか |
| 3 | 「盛岡観光コンベンション協会山車40年の歩み展」 | 9月13日～21日 | 約700人 | ミニ山車や衣装, 及びこれまでの番付等を展示し, 40年の歩みを振り返った。 9月15日には「昭和53年, 山車よもやま話」と題しギャラリートークを行った。【出演】工藤勲, 畠山アヤ子, 畑中美耶子 |
| 4 | おでって盛岡弁予備校～2017秋ぶぢょうほすたらおもさげながんす～ | 10月29日 | 69人 | 盛岡弁を使ったエピソード, 盛岡弁をモチーフとした漫才, 替え歌等を披露し, 盛岡弁を楽しみながら方言文化を継承。【出演】田口友善, 北條真由美, 杉本さやか, 岩手大学落語研究会 |
| 5 | 第18回中津川ベリフォークジャンボリー(共催事業) | 10月14日～15日 | 543人 | アマチュアミュージシャン達によるフォークの祭典 |
| 6 | 第48回おでって芸能館 | 11月19日 | 109人 | 県内各地の伝統芸能を紹介するシリーズ。 【出演】矢巾町南矢幅さんさ踊り保存会(矢巾町), 中野七頭舞保存会(岩泉町), 岩手県立北上翔南高校鬼剣舞部(北上市) |

2 もりおか啄木・賢治青春館運営事業

国の重要文化財に指定されている同館の2階展示ホールにおいて自主企画事業を実施した。

(1) 自主企画事業実施状況

【企画展】

| No. | 催事名 | 開催日 | 入場者数 | 内容 |
|-----|-----------------------|--------------|--------|---|
| 1 | 第75回企画展「百年前の記憶の盛岡」展 | 4月15日～7月9日 | 6,366人 | 近江商人の末裔で材木町村井家三代目の村井文治氏の記憶によるスケッチと「街もりおか」に寄せたエッセイ等を紹介 |
| 2 | 第76回企画展「橋場あや展」 | 7月15日～10月15日 | 5,755人 | 盛岡市在住の美術家、橋場あや氏の作品展 |
| 3 | 第77回企画展「小田中耕一展」 | 10月21日～1月14日 | 3,013人 | 紫波町在住の型染作家、小田中耕一氏の作品展 |
| 4 | 第78回企画展「盛岡ゆかりの漫画家3人展」 | 1月20日～4月15日 | 2,228人 | 盛岡エリアを創作拠点に活動する漫画家、田中美菜子氏、竹谷州史氏、そのだつくし氏らの作品展 |

【コンサート】

| No. | 催事名 | 開催日 | 入場者数 | 内容 |
|-----|---------------------------------|-------|------|---|
| 1 | 伊藤奏子&マーティン・ストーリー「ヴァイオリンとチェロの夕べ」 | 7月7日 | 105人 | 宮古市出身でイギリス在住のヴァイオリニスト伊藤奏子氏と夫君のマーティン・ストーリー氏による弦楽無伴奏デュオによる演奏会 |
| 2 | 町田匡&西村翔太郎デュオリサイタル | 9月2日 | 100人 | 盛岡出身のヴァイオリニスト町田匡氏と秋田出身のピアニスト西村翔太郎氏によるコンサート |
| 3 | 歌とリュートによるいにしへのヨーロッパの調べ | 10月9日 | 60人 | リュート、テオルボ奏者の佐藤亜紀子氏と声楽家高橋絵里氏による演奏会 |
| 4 | 原田哲男チェロコンサート | 2月10日 | 95人 | チェロ奏者原田哲男氏によるコンサート、ピアノ伴奏は木下順子氏 |

3 もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同(もりおか歴史文化館活性化グループ)で運営を行っており、当協会では観光アテンダントを派遣し、「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」の案内機能を広く観光案内分野に活用した。また、南部藩をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れる街歩き観光の拠点として、盛岡ふるさとガイドの効果的な運用を行いながら観光の振興に努めた。

平成29年度の入館者数は、前年度「いわて国体」や「めんサミット」の影響により伸びた数字が例年並みとなった。

| 項 目 | 平成29年度 | | | 平成28年度 | 平成27年度 |
|----------|---------|---------|--------|---------|---------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 入館者数 (人) | 224,144 | ▲30,396 | ▲11.9% | 254,513 | 231,092 |

※開館日：平成23年7月1日

※平成29年10月29日入館者150万人達成

収 1：施設の管理運営事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）管理運営事業

盛岡市観光文化交流センター及びおでって共用施設部分について、指定管理者として管理運営を行った。

(1) おでって全体の利用状況

(人)

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|-----------------|----------|---------|-------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 盛岡市観光文化交流センター | 106,979 | ▲998 | ▲0.9% | 107,977 | 116,490 |
| 商業店舗(盛岡まちの駅夢街道) | 1,320 | 1,320 | — | 0 | 36,957 |
| もりおか女性センター | 24,324 | 623 | 2.6% | 23,701 | 24,004 |
| 盛岡てがみ館 | 5,993 | 640 | 12.0% | 5,353 | 6,242 |
| 計 | 138,616 | 1,585 | 1.2% | 137,031 | 183,693 |

※盛岡市観光文化交流センターの利用者数は 2 階観光文化情報プラザの訪問者数を含む。

※商業店舗は 28 年度閉鎖状態

(2) 観光文化情報プラザの運営

盛岡市観光文化交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に盛岡市及び盛岡広域の観光情報の提供、街歩き観光の魅力を紹介したほか観光相談に対応するなど総合的な観光案内を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|-----------|----------|---------|-------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 来訪者数 (人) | 28,133 | 6,928 | 32.7% | 21,205 | 24,000 |
| 問合せ件数 (件) | 18,196 | 3,406 | 23.0% | 14,790 | 14,223 |

(3) 盛岡市観光文化交流センターの利用状況

(人)

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|-----------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| おでってホール | 20,286 | ▲1,873 | ▲8.5% | 22,159 | 23,581 |
| ギャラリーおでって | 18,844 | 3,426 | 22.2% | 15,418 | 18,964 |
| 大会議室 | 13,235 | ▲2,347 | ▲15.1% | 15,582 | 14,514 |
| 特別会議室 | 5,060 | ▲79 | ▲1.5% | 5,139 | 4,991 |
| 第 1 会議室 | 3,767 | ▲417 | ▲10.0% | 4,184 | 4,025 |
| 第 2 会議室 | 2,883 | ▲925 | ▲24.3% | 3,808 | 3,519 |
| リハーサル室 | 6,315 | ▲1,008 | ▲13.8% | 7,323 | 6,904 |
| おでって広場 | 8,456 | ▲4,703 | ▲35.7% | 13,159 | 15,992 |
| 計 | 78,846 | ▲7,926 | ▲9.1% | 86,772 | 92,490 |

2 もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業

(1) 利用状況

国の重要文化財に指定されている同館の管理運営を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|------------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 入館者数 (人) | 36,123 | ▲4,239 | ▲10.5% | 40,362 | 40,076 |
| うち修学旅行 (校) | 101 | ▲10 | ▲9.0% | 111 | 125 |
| 〃 (人) | 2,597 | 82 | 3.3% | 2,515 | 2,448 |
| 館内案内 (団体) | 53 | ▲29 | ▲35.4% | 82 | 64 |
| 〃 (人) | 1,068 | ▲477 | ▲30.9% | 1,545 | 1,113 |

3 もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業

国の重要文化財に指定されている同館を訪れた観光客等の懇談、休憩所として、同館の1階において喫茶コーナーの運営を行ったほか、石川啄木、宮沢賢治に関する書籍や絵葉書、観光グッズ等を販売した。

収 2 : 収益に関する事業

1 観光グッズ販売事業

盛岡市観光交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、四季折々の盛岡の風景と祭りをデザインした名刺台紙、絵葉書等を販売し、盛岡の魅力を広く紹介した。

2 第三種旅行業・観光企画事業

盛岡・八幡平広域観光圏共通温泉入浴券(南部の湯っこ券)の企画販売を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|----------------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 南部の湯っこ券販売枚数(枚) | 9,088 | ▲8,220 | ▲47.5% | 17,308 | 13,516 |
| 参加温泉施設(施設) | 33 | ▲9 | ▲21.4% | 42 | 42 |

※湯っこ券は1セット4枚綴り2,000円(税込)

3 ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客の利便性を図るため観光文化情報プラザにおいて、ホテル、旅館の紹介を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|----------------|----------|---------|---------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| ホテル・旅館予約件数 (件) | 0 | ▲1 | ▲100.0% | 1 | 14 |

※ホテル・旅館の紹介予約は、第三種旅行業登録に基づく業務。

4 プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い市民の文化活動を支援した。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|------------------------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| コンピューターチケットシステム取扱件数(件) | 19 | ▲5 | ▲20.8% | 24 | 38 |
| 〃 (枚) | 76 | ▲35 | ▲31.5% | 111 | 146 |
| その他委託チケット販売件数(件) | 327 | 25 | 8.3% | 302 | 378 |
| 〃 (枚) | 1,506 | ▲584 | ▲27.9% | 2,090 | 2,233 |

5 接遇研修事業

接遇研修について、賛助会員及び自治体、観光施設等観光関連機関・団体の職員、従業員を対象に接遇向上を目的として実施した。

開催日時：平成 30 年 1 月 22 日 (月) 13:30～16:00

開催場所：プラザおでって 3 階 「おでってホール」

第 1 部 講演「事情通が語る“とっておき”台湾」

講師：畑山茂氏

(西和賀町観光振興アドバイザー/IGRいわて銀河鉄道株式会社国際観光アドバイザー)

第 2 部 パネルディスカッション

「旬なおもてなし～インバウンドへの取り組みと提言」

《パネリスト》

畑山茂氏

(西和賀町観光振興アドバイザー/IGRいわて銀河鉄道株式会社国際観光アドバイザー)

エチエバン・セバスチャン氏

(雫石町「長栄館」経営企画部スタッフ)

《コーディネーター》

大櫻薫

((公財)盛岡観光コンベンション協会いわて・盛岡広域観光センター長)

参加者数：第 1 部 120 人，第 2 部 118 人 (人)

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|---------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 延べ参加者数 | 238 | 134 | 128.8% | 104 | 150 |
| うち第 1 部 | 120 | 67 | 126.4% | 53 | 52 |
| うち第 2 部 | 118 | 67 | 131.4% | 51 | 98 |

6 観光カレンダー作製・配付事業

平成 29 年度は 2,000 部作成し、賛助会員や関係団体に配布したほか情報プラザを含む市内 13 か所に委託販売を依頼し、販売部数は 268 部であった。

平成 28 年度は作成を休止

7 推せんの店標識貸与事業

賛助会員については、当協会の事業活動に賛同いただける個人・法人から会費を通じて活動の支援をいただいております。事業所訪問やホームページ等による新規会員の募集・勧誘を行ったほか、賛助会員の飲食、土産物産、宿泊施設等の店舗の中から「推せんの店」として認定したほか、推せんの店マップ 5,000 部を作成し、訪問客が安心して利用できる店舗の普及、宣伝に努めた。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|--------------|------------|----------|-------|------------|------------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 賛助会員数 (人) | 356 | ▲6 | ▲1.7% | 362 | 358 |
| 賛助会費 (円) | 16,235,000 | ▲300,000 | ▲1.8% | 16,535,000 | 16,455,000 |
| 推せんの店店舗数 (店) | 136 | 0 | 0 | 136 | 142 |

8 芝水園事業

高松芝水園(釣堀)について、釣りを楽しむことによる憩いの場として管理運営を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|---------|----------|---------|--------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 利用者数 | 2,732 | ▲270 | ▲9.0% | 3,002 | 3,221 |
| うち大人 | 1,562 | ▲271 | ▲14.8% | 1,833 | 2,082 |
| うち小学校児童 | 1,170 | 1 | 0.1% | 1,169 | 1,139 |

9 その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため観光客や修学旅行生向けにレンタサイクル事業（10 台）を展開した。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|----------|----------|---------|-------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 利用件数 (件) | 147 | ▲9 | ▲5.8% | 156 | 225 |
| 利用台数 (台) | 244 | ▲7 | ▲2.8% | 251 | 374 |

他 1：啄木新婚の家管理運営事業

盛岡市から啄木新婚の家の管理委託を受け同施設の管理運営を行った。

| 項 目 | 平成 29 年度 | | | 平成 28 年度 | 平成 27 年度 |
|------------|----------|---------|-------|----------|----------|
| | 実績 | 前年度比較増減 | | 実績 | 実績 |
| 入館者 (人) | 16,414 | ▲405 | ▲2.4% | 16,819 | 19,061 |
| うち修学旅行 (校) | 128 | 2 | 1.6% | 126 | 117 |
| 〃 (人) | 1,930 | ▲84 | ▲4.2% | 2,014 | 3,224 |

事業報告の附属明細書

平成 29 年度事業報告の附属明細書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項はない。